

【問題 1】 次の問題文を読み、正しいものには○を、誤りのあるものは×を記入しなさい。

(20 点 @ 2 点)

1. 条件判断をした結果 (true/false) に応じて、処理を二つに分けるには、switch 制御命令を使う。 ( )
2. 制御命令 (if、for、while、switch) の条件式の後には、必ず「;」を書く。 ( )  
例) if ( 条件式 );  
while ( 条件式 );
3. 繰り返しに使われる continue 命令は、この命令から後ろの部分の実行をスキップする。 ( )
4. くりかえしには、if、while、for、switch のキーワードが使用される。 ( )
5. break 命令は、ループと組み合わせて使われ、それより後の命令を実行しない (スキップする) という制御命令である。 ( )
6. 変数の宣言だけ ( var name ; ) を行うとき、変数の最初の値は 0 となる。 ( )
7. 式の結果が true と false の二つで処理を分けるには、「switch( … ){ … }else{ … }」を使用する。 ( )
8. 繰り返しが終わらないものを永久ループ/無限ループといい、何らかの終了する方法を用意すべきものである。 ( )
9. 初期化されていない変数は、その最初の値を 0 もしくは "" としてよい。 ( )
10. 演算子「++」は 1 増やす。演算子「--」は 1 減らす。演算子「\*」は 1 かける。演算子「/」は 1 で割るを表している。 ( )

【問題2】 次の条件式の結果について答えなさい。【学籍番号】は自分の番号とする。

(10点@2点)

1. 【学籍番号】%10 == 3 ( )
2. 【学籍番号】%10 != 10 ( )
3. 【学籍番号】%5 <= 5 && 【学籍番号】%5 > 5 ( )
4. false && true && false && K > 5 && K <= 5 && false ( )
5. K < 5 || K >= 5 ( )

【問題3】 次の文の誤りを指摘し、正しく動作するように書き直しなさい。ただし、解答欄には単

語だけではなく、式のまとまりで解答すること。

(10点 @5点)

1. 次の for 命令について誤りを答えなさい。

【ソースコード】

```
1  <!DOCTYPE html>
2  <html>
3  <head>
4      <meta charset="UTF-8">
5      <title >test problem</title>
6
7  </head>
8  <body>
9
10     <script>
11
12         for( var LoopCounter = 1 ; loopcounter <= 5; LoopCounter += 1 ) {
13             document.write( "hello<br>");
14         }
15
16     </script>
17 </body>
18 </html>
```

【HTML プレビュー時の画面】

```
hello
hello
hello
hello
hello
```

【解答欄】

行	誤りの部分	正しい命令

2. 次の while 命令について、誤りを答えなさい。

【ソースコード】

```
<script>

var WhileLoopCounter = 5;
while ( WhileLoopCounter >= 0 ) ;
{
    document.write( "hello<br>");
    WhileLoopCounter --;
}
</script>
```

【HTML プレビュー時の画面】

```
hello
hello
hello
hello
hello
```

【解答欄】

誤りの部分	
正しい命令	

【問題4】 次のプログラムを実行したとき、何が表示されるか答えなさい。（20点 @5点）

1. 次のプログラムで、何が表示されるか答えなさい。

```
11 ✓  
12 |  
13 ✓  
14 |  
15 ✓  
16 |  
17 |  
18 |  
19 |  
  
<script>  
var a = [学籍番号] % 2;  
if ( a == 0){  
    window.alert( "ok");  
} else {  
    window.alert( "ng");  
}  
  
</script>
```

回答欄

2. 次のプログラムでの計算の結果、表示される値を答えなさい。

```
25 ✓  
26 |  
27 |  
28 ✓  
29 |  
30 |  
31 |  
32 |  
33 |  
  
<script>  
var sum = 0;  
var i = 0;  
while ( i < 4 ){  
    sum += i;  
    i = i + 2;  
}  
window.alert( i );  
</script>
```

回答欄

3. 次のプログラムが終了するときに表示される結果を書きなさい。

```
29 ✓  
30 |  
31 |  
32 |  
33 |  
34 |  
35 |  
  
<script>  
var sum = 1;  
var lp = 1;  
while( lp < 5 )  
    sum *= lp ++ ;  
window.alert( lp );  
</script>
```

回答欄

4. 次の switch 文の結果を答えなさい。

```
36 ✓
37
38
39 ✓
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55

<script>
var result = "";
var num = [学籍番号] % 5 ;
switch( num){
    case 1:
        result += "1";
    case 2:
        result += "2";
    case 3:
        result += "3";
    case 4:
        result += "4";
    case 5:
        result += "5";
        break;
    default:
        result = "";
}
window.alert( result);
</script>
```

回答欄

【問題5】 次の処理を for 文で書き直しなさい。ただし、繰り返しに使用する変数は、i を使用しなさい。

(20 点)

1. 繰り返しの変数は「i」を使うこと。

(@ 5 点)

```
10 ✓
11
12
13
14
15
16
17
18
19

<script>
document.write( "hello");
document.write( "hello");
document.write( "hello");
document.write( "hello");
document.write( "hello");
document.write( "hello");
document.write( "hello");

</script>
```


2. 繰り返しの変数は、「j」を使うこと。

(@ 5 点)

10  ✓

11     <script>

12     document.write( "<h1>" + 1 + "</h1>");

13     document.write( "<h1>" + 2 + "</h1>");

14     document.write( "<h1>" + 3 + "</h1>");

15     document.write( "<h1>" + 4 + "</h1>");

16     document.write( "<h1>" + 5 + "</h1>");

17     document.write( "<h1>" + 6 + "</h1>");

18     document.write( "<h1>" + 7 + "</h1>");

19     document.write( "<h1>" + 8 + "</h1>");

20     </script>

3. 次の出力結果となるように、行の空欄を埋めて JavaScript を作成しなさい。ループのカウンタは、x、y の二つを使用すること。

(@ 1 0 点)

1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	18	27	36	45	54	63	72	81

<table border="1">

<script>

document.write( "<tr>");

|  |
|--|
| document.write( "<td>" + ( x * y ) + "</td>"); |
| }  |
| document.write( "</tr>");                      |
| }  |
| </script>                                      |
| </table>                                       |

【問題6】 次の処理を while 文で書き直しなさい。

(10 点)

変数 lp に【学籍番号】%10の結果を代入し、 $lp + (lp - 1) + (lp - 2) + \dots + 1 + 0$  の計算を行い、最後に計算結果 ANS を alert()命令によって表示するプログラムを作成しなさい。ループカウンタに使用する変数を l p、計算結果は変数 ANS を使用すること。

}
window.alert( ANS );

【問題 7】 次の処理を行うプログラムを switch 文で完成させなさい。 (10 点)

1. 変数 No の値に応じて、1 のときは"A" 2 のときは"B" それ以外は"C"と表示するプログラムを作る。次のプログラムの空欄を埋めなさい。 (@1 点)

```
var NO = 【学績番号】 % 10 ;
```

```
{
```

```
    window.alert( "A" );
```

```
    window.alert( "B" );
```

```
    window.alert( "C" );
```

```
}
```

2. 上記のプログラムに、自分の学生番号を入れた時の答えを記入しなさい。 (@ 2 点)

--